

「2019 年度 省エネ大賞」募集

2019 年度 省エネ大賞の募集を開始します

募集期間：4 月 5 日（金）～ 6 月 20 日（木）

主催：一般財団法人 省エネルギーセンター 後援：経済産業省（予定）



一般財団法人省エネルギーセンター（会長：藤 洋作）では、優れた省エネルギー活動事例や技術開発による先進型省エネルギー製品等を表彰する「省エネ大賞」の募集を開始します。

「省エネ大賞」は、省エネルギー意識、活動および取組みの浸透、省エネルギー製品等の普及促進に寄与することを目的とし、2011 年より一般財団法人省エネルギーセンターが経済産業省の後援を受け、主催しています。

応募いただいた案件は厳正な審査を経て、ENEX2020「第 44 回地球環境とエネルギーの調和展」（2020 年 1 月 29 日予定）に併せて開催する表彰式で表彰いたします。

本年度より、省エネルギー事例部門に小集団活動分野を新たに設けます。小集団活動分野では応募様式を簡素化し、現場での幅広い事例を募集します。

応募部門

1) 省エネ事例部門

企業や組織全体あるいは事業場や事務所等における省エネ取組みや、現場における小集団活動(*)あるいは他者との連携等による省エネ活動により成果をあげた案件等を対象とします。具体的な省エネ活動としては、大規模な設備投資を伴う取組みだけではなく、既設設備の改善や改造、エネルギー管理や運用の強化、改善等を含み、またピーク電力の制御や負荷平準化など節電の取組みも含まれます。

【分野】

イ. CGO・企業等分野、ロ. 産業分野、ハ. 業務分野、ニ. 輸送分野、ホ. 支援サービス分野、ヘ. 共同実施分野、ト. 節電分野、**新設**）チ. 小集団活動分野

*小集団活動分野とは

社内あるいは事業所内の担当部門、中小企業等で行われる省エネ取組みで、創意工夫が見られ、他の模範となる活動を対象とする。

小集団活動分野では、応募時に 2 次審査方法（発表審査かビデオ審査）を選択することができます。

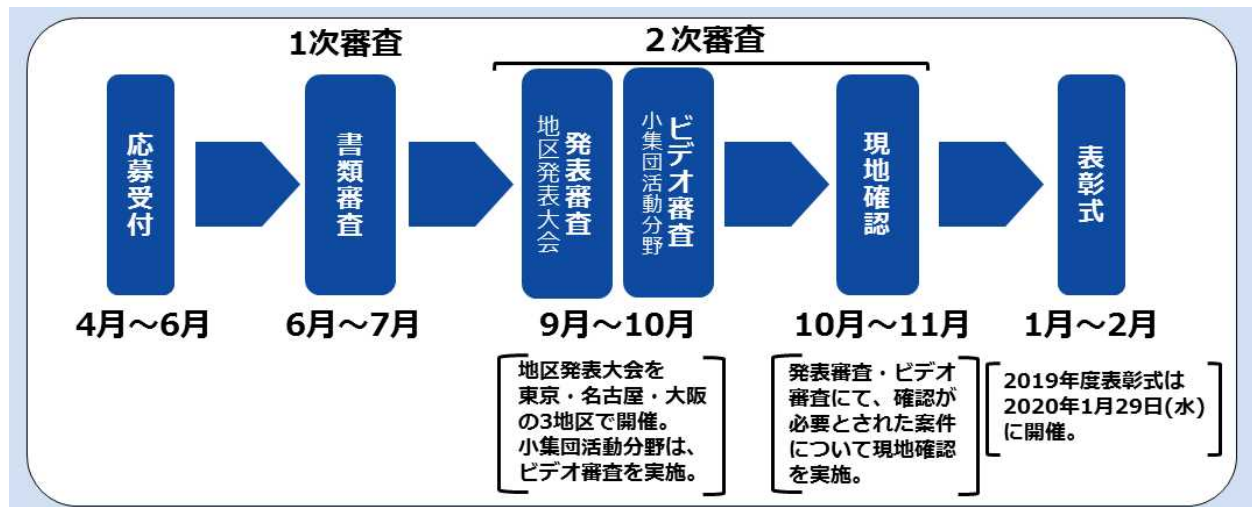
2) 製品・ビジネスモデル部門

原則、2019 年 11 月 1 日までに国内で購入可能な優れた省エネルギー性を有する製品（業務用・家庭用製品のほか、運輸分野の製品や住宅・ビル等建築分野の製品、及び各製品の要素製品や部材を含みます）、または省エネルギー波及効果の高いビジネスモデルを対象とします。なお、省エネルギー性及び省エネルギー波及効果には節電効果も含まれます。

【分野】

イ. 業務分野、ロ. 家庭分野、ハ. 輸送分野、ニ. 建築分野、ホ. ビジネスモデル分野、ヘ. 節電分野

応募から表彰までの流れ



応募受付	受付期間	4月5日(金)～6月20日(木)	
1次審査	書類審査	6月～7月	
2次審査	省エネ事例部門 小集団活動分野で応募の場合は、応募時に発表審査かビデオ審査のどちらかを選択		
	発表審査	中日本：9月10日(火) 西日本：9月11日(水) 東日本：9月18日(水)、19日(木)	名古屋 / 今池ガスホール 大阪 / ドーンセンター 東京 / カメリアホール
	ビデオ審査	省エネ事例部門 小集団活動分野でビデオ審査を選択した応募者 9月中旬	
	現地確認	発表審査・ビデオ審査にて、確認が必要とされた一部の案件について現地確認を実施 10月中旬～11月中旬	
表彰式	2020年1月29日(水)		

表彰種別と表彰数(予定)

部門	経済産業大臣賞	資源エネルギー庁 長官賞	中小企業庁 長官賞	省エネルギー センター会長賞	審査委員会 特別賞
省エネ事例	4件以内	6件以内	1件程度	10～15件程度	2件程度
製品・ ビジネスモデル	4件以内	5件以内	1件程度	10～15件程度	2件程度

応募要領等 入手先

応募要領等 各種様式は、一般財団法人省エネルギーセンターのホームページよりダウンロードして下さい。
<https://www.eccj.or.jp/bigaward/start19/index.html>

問い合わせ および 応募申請書類提出先

〒108-0023
 東京都港区芝浦2丁目11番5号 五十嵐ビルディング
 一般財団法人 省エネルギーセンター 省エネ大賞事務局
 Tel : 03-5439-9773 Fax : 03-5439-9777 E-mail : taisho@eccj.or.jp

省エネ大賞の歴史

「省エネ事例部門」は、1975 年から始めた「省エネルギー事例発表大会」にて優秀事例を表彰したことに端を発し、40 年以上の歴史を有する。一方、「製品・ビジネスモデル部門」は、1990 年に始まった「21 世紀型省エネルギー機器・システム表彰（省エネルギーバンガード 21）」にて省エネ製品等を表彰して以来、既に四半世紀を経過した。両賞は別個に展開していたが、平成 21 年度に「省エネ大賞」の名の下に統一を図り、平成 22 年度に一旦休止の後、平成 23 年度以降、現在の形で展開を図っている。これまでの表彰件数の累計は、省エネ事例で 1,525 件、省エネ製品等で 489 件にのぼっており、わが国の省エネルギー意識の浸透や省エネルギー産業の発展に大きく寄与している。

2009 年までは国の補助事業や委託事業として実施していたが、2011 年以降は経済産業省の後援のもと、省エネルギーセンターの事業として実施している。

年度	1975	1990 - 2010																	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019				
	S50	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
事例回数	1回	16回	17回	18回	19回	20回	21回	22回	23回	24回	25回	26回	27回	28回	29回	30回	31回	32回	33回	34回	35回		36回	37回	38回	39回	40回	41回	42回	43回	44回
製品回数		1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回	15回	16回	17回	18回	19回	20回		21回	22回	23回	24回	25回	26回	27回	28回	29回
省エネ事例		「省エネルギー実施優秀事例表彰」																					「省エネ大賞」に改称 事例と製品等が 統合される			「省エネ大賞」 省エネ事例部門/ 製品・ビジネスモデル 部門					
製品等		「21世紀型省エネルギー 機器・システム表彰」 (省エネルギーバンガード 21)						「21世紀型省エ ネルギー機器・ システム表彰」 (省エネ大賞)				「省エネ大賞」 (省エネルギー機器・システム表彰)																			
主催者		経済産業省の補助事業等																	経済産業省の 委託事業		省エネルギーセンターの 自主事業										



上) 発表審査を、東京・名古屋・大阪で実施
(写真は昨年 9 月 28 日に開催した西日本地区
発表大会)

下) 毎年 ENEX「地球環境とエネルギーの調和展」に
併せて「省エネ大賞 表彰式」を開催
(写真は今年 1 月 30 日に開催した平成 30 年度表彰式)

平成30年度 省エネ大賞表彰式

主催 一般財団法人 省エネルギーセンター

後援 経 済 産 業 省



一般財団法人省エネルギーセンターの概要

1. 法人格 : 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 3 条
2. 代表者 : 会長 藤 洋作
3. 設立 : 昭和 53 年 (1978 年) 10 月 16 日
4. 賛助会員 : 約 2,200 事業所 (電力、ガス、鉄鋼、石油、化学、紙パ等)
5. 設立目的 : 産業、民生、運輸部門の省エネルギー対策の中核的推進機関
6. 主な事業
 - 1) 「徹底した省エネ」に向けた活動の支援
 - ・工場、ビル等の省エネ・節電診断
 - ・工場等の省エネ調査・分析
 - ・省エネ・節電対策事例、最新技術等の情報提供
 - ・省エネ技術評価
 - 2) 省エネ情報・支援サービス
 - ・「省エネ大賞」の表彰
 - ・展示会 (ENEX 地球環境とエネルギーの調和展) の開催
 - ・出版 (月刊「省エネルギー」誌、単行本の発刊) による省エネ情報提供
 - ・省エネ推進活動グッズ等による省エネ実践行動の普及
 - 3) 省エネ人材の育成
 - ・省エネ・節電に関する技術講座、出前講座などによる省エネ関連人材の育成
 - ・当センター独自の認定資格による人材育成支援
「家庭の省エネエキスパート」、「ビルの省エネエキスパート」、「エネルギー診断プロフェッショナル」
 - 4) 省エネ・ソリューションの提供
 - ・工場、ビル等を対象とした省エネコンサルティング
 - ・省エネ支援ツールを活用した省エネコンサルティング
 - ・省エネ・低炭素化に係る認証・認定取得支援
 - ・省エネビジネス展開の支援
 - 5) 省エネ支援を通じた国際貢献
 - ・専門家の派遣、海外研修生の受け入れ
 - ・省エネビジネスの国際展開
 - ・国際規格 ISO50001 審査員評価登録機関の制度運営
 - 6) 国家資格エネルギー管理士試験等の実施
 - ・省エネ法に基づく「エネルギー管理士」国家試験・研修、エネルギー管理講習の実施
7. 所在地
 - 本 部 : 東京都港区芝浦二丁目 1 1 番 5 号 五十嵐ビルディング 4 階、5 階
 - 支 部 : 札幌市、仙台市、名古屋市、富山市、大阪市、広島市、高松市、福岡市

以上

平成 30 年度 受賞者一覧 (47 件、78 者)

1. 省エネ事例部門 (22件、41者)

(1) 経済産業大臣賞 (4件、12者)

種別	受賞者名	テーマ名
産業分野	本田技研工業株式会社 熊本製作所 鋳造モジュール	熱処理熱源ハイブリッド化によるエネルギー削減
支援・サービス分野	京都駅ビル開発株式会社 / 特定非営利活動法人 建築設備コミショニング協会 / 株式会社 日建設計 / 高砂熱学工業株式会社 / 株式会社 JR西日本テクシア / 西日本電気システム株式会社 / 株式会社 ジェイアール西日本総合ビルサービス	コミショニングで100年建築を目指す - 京都駅ビル熱源・空調設備省エネ改修
共同実施分野	トヨタ自動車株式会社 / 中部電力株式会社 / 株式会社 豊電子工業	熱可塑性CFRPの過熱水蒸気を用いた急速加熱による省エネルギーの取組
節電分野	パナソニック株式会社 イノベーション推進部門 マニュファクチャリングイノベーション本部	スマートEMSの開発とこれを活用した徹底した省エネ活動

(2) 資源エネルギー庁長官賞 (6件、11者)

種別	受賞者名	テーマ名
CGO・企業等分野	株式会社デンソーファシリティーズ / 株式会社デンソー	『デンソー流FEMS』による全社省エネルギー推進
産業分野	パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 ライティング事業部 新潟工場	省エネLED照明器具を支える製造工場の省エネ取組
業務分野	ダイキン工業株式会社	中規模オフィスビルの更新による普及型ZEBの実現
支援・サービス分野	湯野浜源泉設備保有株式会社 / 三機工業株式会社	温泉未利用熱を活用した温泉街全体の省エネ事業
共同実施分野	株式会社東武エネルギーマネジメント / 株式会社日建設計総合研究所 / 三菱冷熱工業株式会社 /	東京スカイツリー地域熱供給施設における高効率プラントの実現
節電分野	株式会社アイリスプラザ ダイシンカンパニー / アイリスオーヤマ株式会社	店舗におけるLED照明の無線制御等による電気使用量の削減

(3) 中小企業庁長官賞 (1件、1者)

受賞者名	テーマ名
環境開発株式会社	第9号焼却炉における省エネ活動の展開

(4) 省エネルギーセンター会長賞 (10件、16者)

受賞者名	テーマ名
株式会社関電エネルギーソリューション / 富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院 / 株式会社エナジーデザイン / 株式会社省エネルギープロジェクト	BCPを考慮した設備改修と連携強化による更なる省エネの取組
国立大学法人京都大学 / 株式会社日建設計総合研究所	環境賦課金制度を活用した持続可能な省エネルギーの推進
こなんウルトラパワー株式会社 / 湖南市	地域新電力事業者による省エネサービス事業の実施と展開
シャープ株式会社 亀山工場	液晶半導体工場における外調機を中心とした省エネ活動
株式会社ジャパンセミコンダクター 大分事業所	クリーンルーム環境最適化による省エネ活動
白鷺電気工業株式会社	地中熱利用と直流配電等による既築ビルのZEB化推進
株式会社デンソー	業界トップレベルのアルミ溶解保持炉省エネへの挑戦
日立建機株式会社 / 株式会社日立製作所	見える化システムの活用と独自開発技術によるエネルギー生産性向上
三菱ケミカル株式会社 滋賀事業所	地下水及び事業所排水を有効活用した環境配慮型省エネ活動
三菱電機株式会社	省エネOJTによる全社を挙げたインバータ化、熱・蒸気、コンプレッサの省エネ推進

(5) 審査委員会特別賞 (1件、1者)

受賞者名	テーマ名
田中貴金属工業株式会社 富岡工場	省エネ活動 単体から仕組み(複合化)への進化

※省エネルギーセンター会長賞は応募者の五十音順に記載

2. 製品・ビジネスモデル部門 (25件、37者)

(1) 経済産業大臣賞 (4件、4者)

種別	受賞者名	テーマ名
製品(業務)分野	東芝キャリア株式会社	スポット・ゾーン空調システム FLEXAIR
製品(建築)分野	昭和鉄工株式会社	ヒートポンプ式リタンエアデシカント外気処理機
ビジネスモデル分野	ニチアス株式会社	エアロジェル増し保温工法による保温材熱ロス削減
節電分野	三菱重工サーマルシステムズ株式会社	低GWP高効率ターボ冷凍機ETI-Zシリーズ

(2) 資源エネルギー庁長官賞 (4件、4者)

種別	受賞者名	テーマ名
製品(業務)分野	セイコーエプソン株式会社	オフィス用高性能インクジェット複合機「LXシリーズ」
製品(家庭)分野	三菱電機株式会社	家庭用エアコン「霧ヶ峰 FZシリーズ」
ビジネスモデル分野	株式会社 LIXIL TEPCO スマートパートナーズ	新築ZEH普及促進に向けた太陽光＋電気販売サービス
節電分野	富士通株式会社	FUJITSU Server PRIMERGY 液浸冷却システム

(3) 中小企業庁長官賞 (1件、1者)

受賞者名	テーマ名
東亜グラウト工業株式会社	下水道排熱回収ヒートライナー工法

(4) 省エネルギーセンター会長賞 (15件、21者)

受賞者名	テーマ名
アイキュージャパン株式会社 / プロロジス	高天井用センサー付きLEDベースライト
アイリスオーヤマ株式会社	高効率電源と最適放熱技術による高効率LED照明
北芝電機株式会社 / 東北電力株式会社	新型環境調和型配電用変圧器「ULTrans(ウルトランス)」
静岡ガス株式会社 / 東レ建設株式会社 / パナソニック株式会社 アプライアンス社 スマートエネルギーシステム事業部	マンション内電力融通システム「T-グリッドシステム」
シャープ株式会社	スマート蓄電池システム
ダイキン工業株式会社	個別制御と省エネ性を両立した「マルチキューブエアコン」
東芝ライテック株式会社	高効率高天井用LED照明器具
東芝ライフスタイル株式会社	「ウルトラファインバブル洗浄W」搭載 ドラム式洗濯乾燥機
バンドー化学株式会社 / 空研工業株式会社 / 株式会社ミツヤ送風機製作所	高効率平ベルト駆動システム「HFDシステム」
日立アプライアンス株式会社	冷凍冷蔵庫 HWシリーズ
福島工業株式会社	DCC方式によるスイング扉リーチインショーケース
三浦工業株式会社	クローズドドレン回収装置 HXシリーズ
三菱電機株式会社	店舗・事務所用パッケージエアコン「Mr. SLIM スリムZRシリーズ」
三菱電機照明株式会社	新しい照明制御システム(MILCO.NET)と高効率電源
三菱電機冷熱応用システム株式会社	冷凍冷蔵平形ショーケースSR-FF Fシリーズ

(5) 審査委員会特別賞 (1件、7者)

受賞者名	テーマ名
パナソニック株式会社 / 東京ガス株式会社 / ヤンマーエネルギーシステム株式会社 / アイシン精機株式会社 / ダイキン工業株式会社 / 大阪ガス株式会社 / 東邦ガス株式会社	ハイブリッド個別空調システム「スマートマルチ」

※省エネルギーセンター会長賞は応募者の五十音順に記載

※省エネ大賞に関する情報は、以下のサイトよりご覧いただけます。

<https://www.eccj.or.jp/bigaward/item.html>